

～がんサポートセミナー通信～

1月のセミナーは「正しい情報収集のコツ」でした

No.14

＜講師＞ 藤原正博病院長先生

様々な情報の中から正しい情報を得られるようにお話しをして頂きました。



＜セミナー内容の紹介＞

知った事で感じる恐怖もありますが、知らない事での恐怖の方がずっと大きいです。知識を持つ事は大切です。まずは自分の病気について知りましょう。

1. 一般向けの書籍の選び方

- 「〇〇でがんは治る」「××はがんに効く」といったタイトルの本は避けましょう（医学には限界があり絶対という事はあり得ないからです）
- 闘病記は病気との向き合い方の参考になるかもしれませんが、あくまでその人の体験でしかない事を念頭におきましょう。
- 比較的名の通った出版社の本であれば、それほどいい加減ではないと思います。



2. テレビ番組

あくまでも参考程度と考えましょう。番組によっては出演者の意図と異なる編集がされる事もあるようです。



3. インターネット

- インターネットの情報は多種多様です。目的とする情報にたどり着くのは容易ではありません。インターネットに頼らないようにしましょう。
- どうしてもの場合は「国立がん研究センター」のホームページを開いてみましょう。



4. 担当医

- 最も重要な情報源はあなたの担当医（主治医）です。
- プロとアマチュアの差は大きいです。せっかくならプロを上手に利用しましょう。
- 担当医と良好なコミュニケーションを取って信頼関係を築きましょう。
- 解らない時は解らないと言いましょう。



次回のセミナーは、**3月12日（土）**「つらくない生活を」です。皆様のご参加をお待ちしております。